

第10回「いっしょに読もう！新聞コンクール」団体応募について ～団体応募にあたっての手引き～

一般社団法人日本新聞協会NIE担当（2018.11）

概 要

- 学校応募の場合は、取り組んだ人数にかかわらず、団体応募用紙に記入のうえ、応募作・記事とともに送ってください。
- 団体応募用紙は、「学校賞」選定の審査資料となります。取り組みの規模（学校全体、複数学年など）、応募率のほか、事前・事後の指導内容や、児童生徒の取り組み方、取り組み後の感想なども評価の対象となりますので、できるだけ具体的にご記入ください。
- 学校賞には「優秀学校賞」と「学校奨励賞」を設けています。学校奨励賞は一定の要件を満たした学校が授賞対象となります。優秀学校賞は学校奨励賞授賞候補校から選考し、校種別に小中高それぞれ5校ずつ、計15校に贈賞されます。

団体応募用紙の記入にあたっての注意事項

- 連絡が必要な際の資料となります。住所等、それぞれ楷書でご記入ください。
- 学校名は正式名称をご記入ください。どの校種からの応募なのかが明確になるよう、(小 中 高) 欄のどれかを丸で囲んでください。
- 一貫校など複数校種からの応募は、(小 中 高) 欄のうち該当校種すべてに丸を付けた上で、応募数が最も多い校種を二重丸で囲んでください。学校賞の選考の際、便宜的に二重丸の校種でのエントリーとします。
- 応募総数とは、応募用紙の送付数を指します。コンクールに取り組んだが、結果的に応募用紙を送付するに至らなかったというケースは、応募数には含まれません。
- 応募した学年の児童生徒数と学年全体の児童生徒数から1学年の応募数割合を算出し、ご記入ください。
- 応募にあたって事前・事後に行った指導内容、取り組み後の感想なども学校賞選定の際の材料となります。できるだけ具体的にご記入ください。

以 上